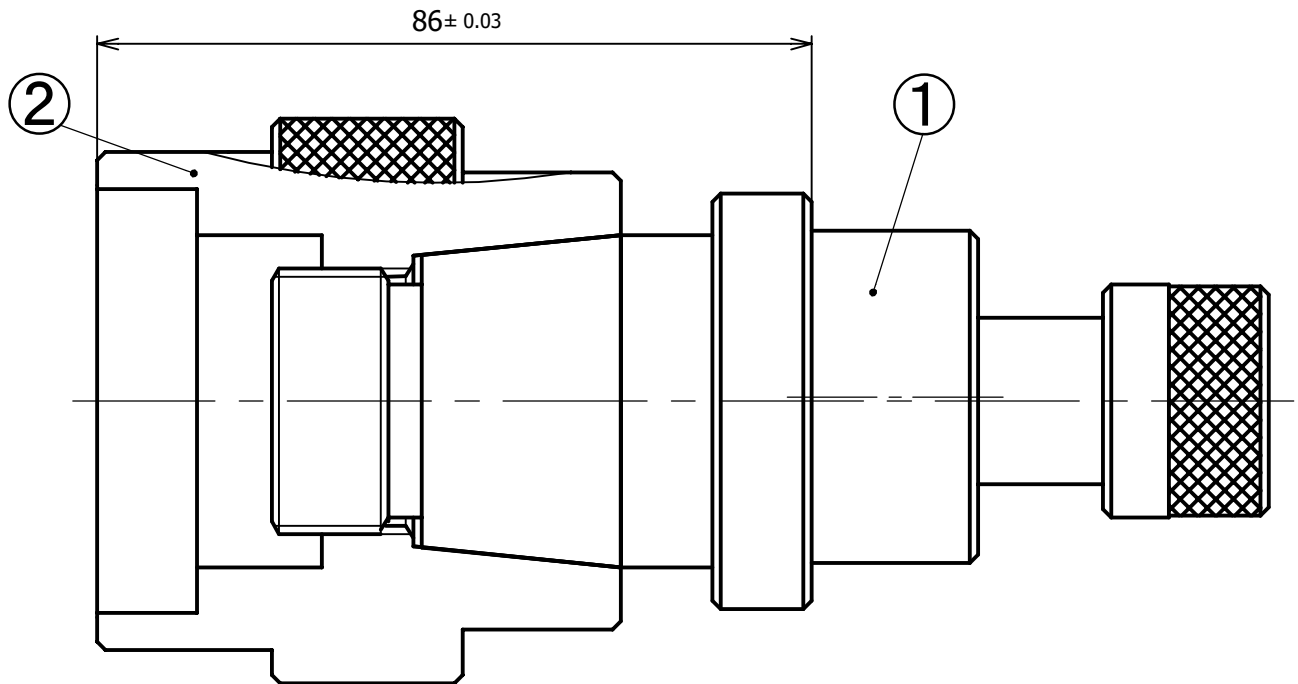


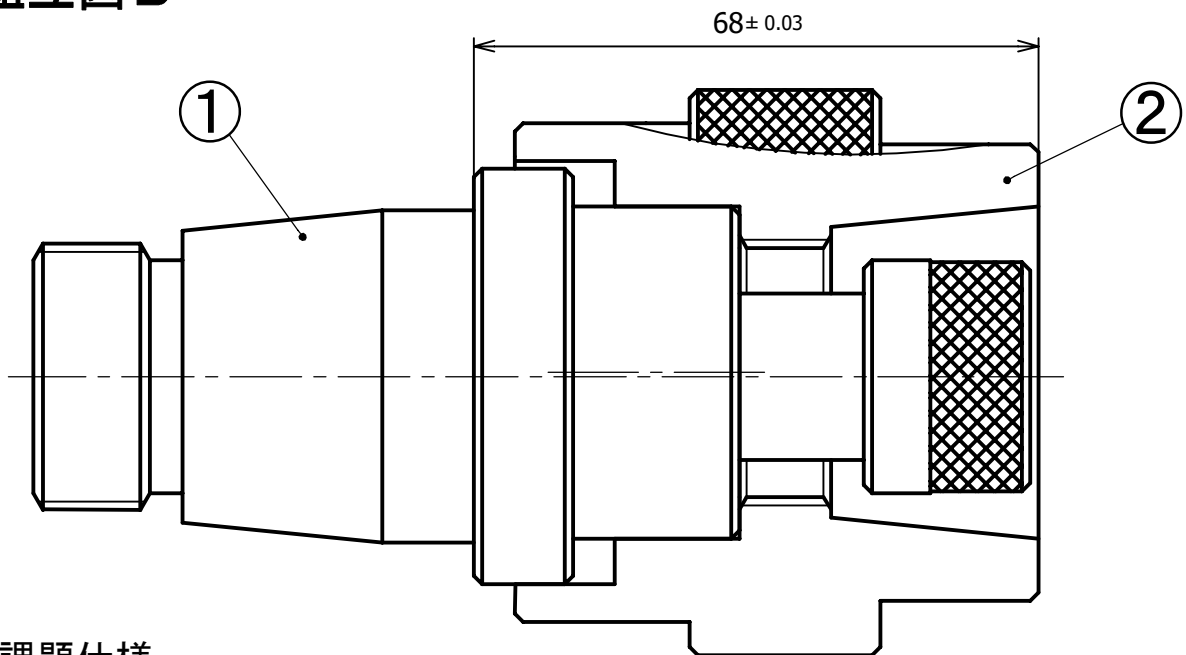
第18回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図(組立図)

組立図A

本課題図は、三角法準拠による競技用課題です



組立図B



課題仕様

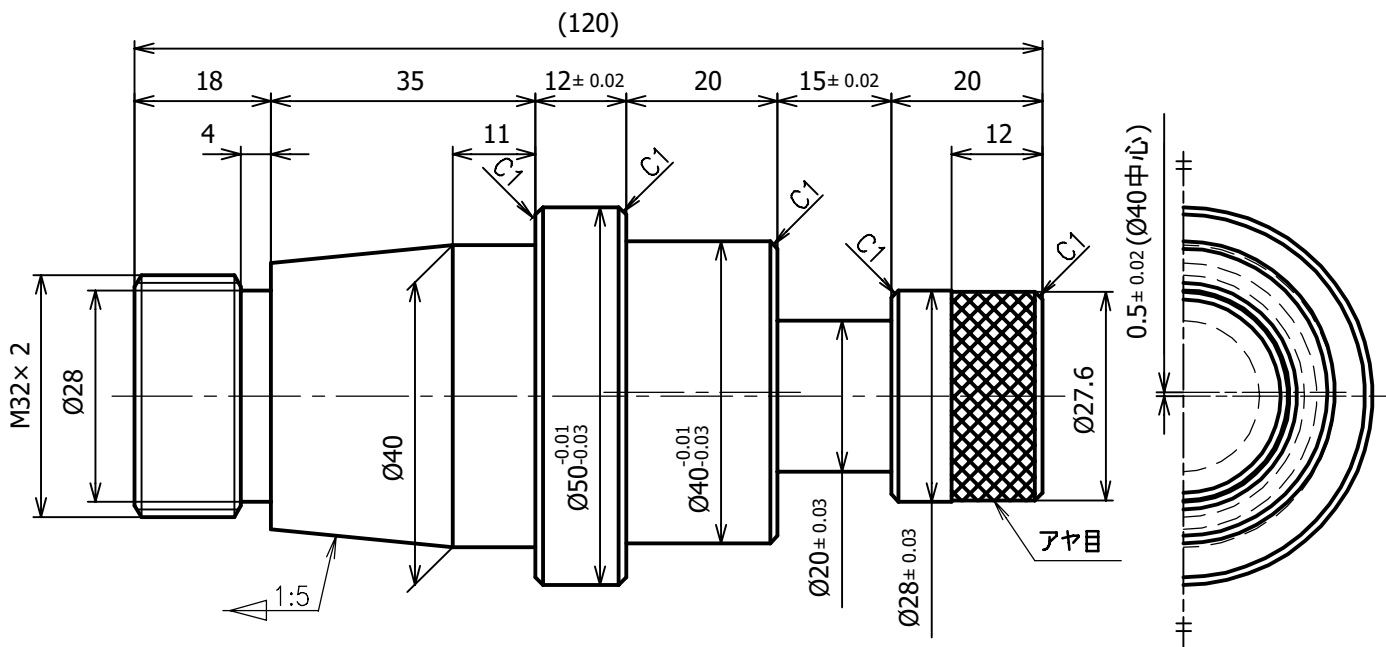
- (1) 指示のない各稜は糸面取り (C0.1~0.3) をすること
- (2) 指定公差以外は、普通公差 JIS B 0405-m (中級) とする
- (3) 部品①の両端面には、センター穴が残ったままの状態でもよい
- (4) すみ部には R0.5 以内の R がついていてもよい
- (5) テーパーは部品①と②を組合せて、あたりを出すこと
- (6) ねじの切り始めと終わりは 30° または 45° の面取りをすること

公 表
-----

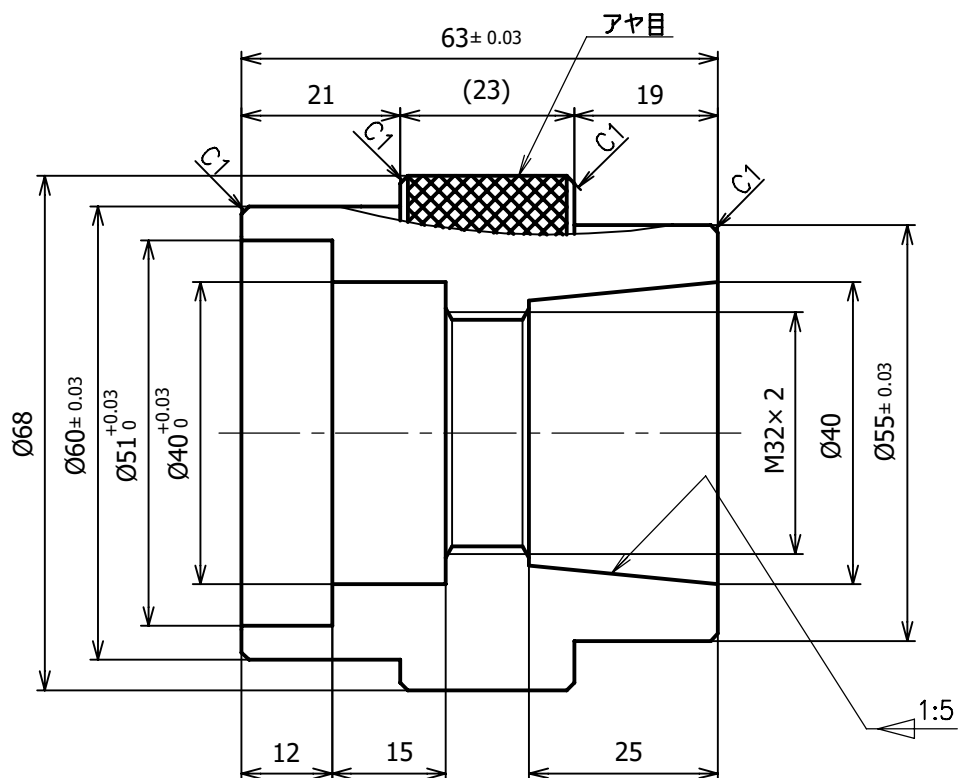
## 第18回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図(部品図)

本課題図は、三角法準拠による競技用課題です

①  Ra 1.6



②  Ra 1.6

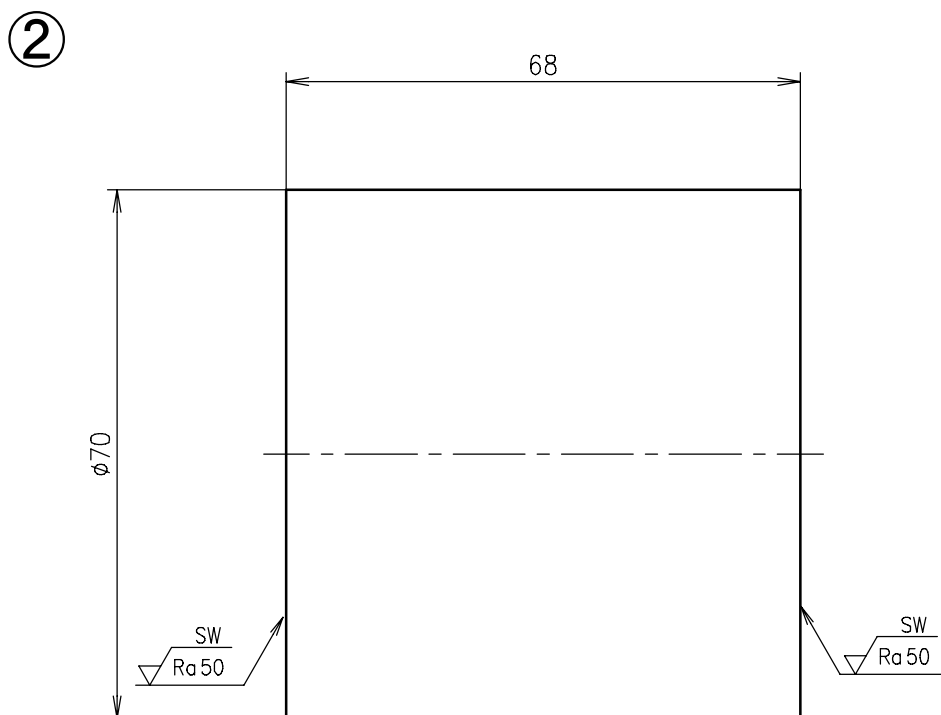
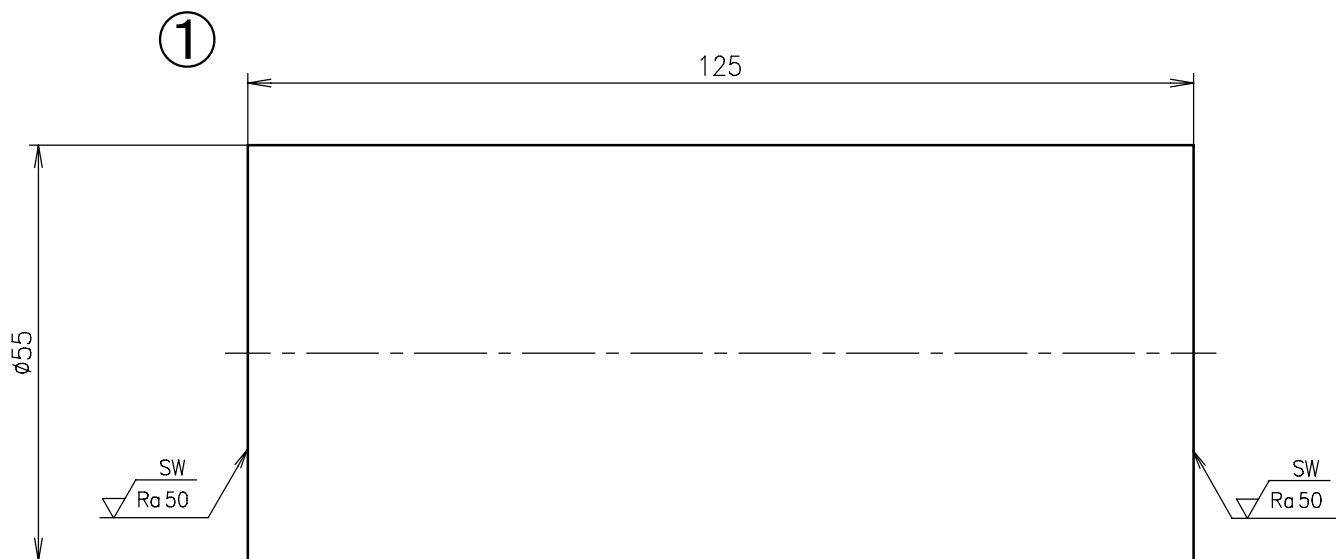


指示なき公差は、  
普通公差JIS B 0405-m(中級)

# 第18回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技材料図

本課題図は、三角法準拠による競技用課題です

1. 外径は黒皮であること
2. 両端面はノコ切断であること
3. 材質はS45Cであること



## 第18回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 試し削り図

本課題図は、三角法準拠による競技用課題です

1. 公差は $\pm 1\text{mm}$ とする  
※工程上都合の悪い場合は下図の寸法まで加工しなくてもよい
2. 加工部分の仕上げ面精度については不問とする
3. 各角にはC 1程度の面取りをしてもよい
4. 削った部分の軸心位置については不問とする
5. 部品へのセタ加工は不可とする

